



全力

—今こそ本気になるとき—

堀江中
校長室より

ほりえ

誇り
理想
笑顔
10月号

H27
10. 31



発行者
中西利彦

絆深まりました

文化発表会・体育大会

10月 1日 (木)
10月21日 (水)

10月1日(木)、盛り上がった合唱コンクールの各学年代表が発表する文化発表会が行われました。合唱では、3年生全員合唱が庄巻の迫力で、参観された保護者や1・2年生、教職員も感動しました。この感動を2年生は来年引き継ぎ、また、新たな感動を巻き起こしてほしいと期待しています。また、3年生の修学旅行の取り組みについて、ただ参加するだけでなく、みんなで作り上げていくものだということを学んだと思います。さらに、吹奏楽部の迫力ある演奏は、さすがでしたね。吹奏楽部の皆さん、楽しい演奏をありがとうございました。感動のうちに終わった文化発表会から、体育大会に向けて、各学年が再び動き出しました。各学年の行進は当初、足並みがそろわず、あれほど文化発表会の取り組みで頑張ったはずなのに・・・と思いました。



今年は、学年練習、全体練習、予行、準備と雨知らずの天候でした。ただ、予行でもなかなか足並みはそろわず少し心配をしていました。10月21日(水)体育大会当日。雲ひとつない晴天。保護者、地域の方の中には、開会式を見ずに堀江中学校の体育大会を語るなれと言って、早くから会場である西高校グラウンドにお越しいただいて、開会式を待っていたきました。開会式が始まりました。前日とは見違えるような行進ぶり。気持ちを合わせて、足並みをそろえて行進していました。来賓の方々からも、たくさんのお誉めの言葉をいただきました。そして、それぞれの種目に対しても、真剣に、自分の持てる力を発揮してくれていました。また、友だちに大きな声援を送ってくれていたのも印象的でした。係の生徒は自分の責任を見事に果たしてくれたのではないのでしょうか。それぞれの学年種目、1年生の背中渡しリレー、2年生の大玉ころがし、3年生の全員リレー、台風の目も真剣に取り組んでいました。スローガンにあるように「全力」こそ本気になるときを表現してくれました。全員がクラスのため、仲間のために真剣に取り組み、足を引っ張る人もなく、一生懸命に取り組んでいる姿が見る人々に感動を与えたのです。これが、堀江中学校の良き伝統です。上級生が示してくれたその姿勢を、1、2年生の皆さんは引き継いでいってください。最後になりましたが、保護者、地域の皆さまには、大会運営にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。今後とも応援よろしくお願いいたします。



3年生 (右下)
全員リレー (左)



2年生 大玉ころがし



1年生 背中渡しリレー



全員練習
本校グラウンド

前日の予行 (下)



3年生 台風の目



クラブリレー



1	学校へ行くのが楽しい
2	学校行事はみんなが楽しく行えるよう工夫されている
3	将来の進路や生き方について考える時間がある。
4	命の大切さや社会のルールについて十分に学んでいる。
5	人権の大切さについて十分に学んでいる。
6	学校や地域でよく挨拶をしている。
7	授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。
8	授業は分かりやすい。
9	通知表の学習成績のつけ方に納得できる。
10	自分の努力を認めてくれる先生がいる。
11	先生は、いじめなどに対してすぐに対応してくれる。
12	相談できる先生がいる。
13	学校は、校内美化や環境整備ができています。
14	保護者や地域の人々と一緒になって学習や作業をすることがある。
15	急な事件や事故、自然災害が発生した時、どうしたらよいか分かっている。
16	『シラバス』の内容を確認して活用している。
17	家で学校の授業の復習をしている。
18	習熟度別少人数授業やチームティーチング授業は分かりやすい。
19	学校の決まり(規則)を守っている。
20	人の役に立つ人間になりたいと思う。
21	自分には良いところがあると思う。

年度の中間にあたり、本校の取り組みを再点検しました。年度目標で、5つの柱を立てて取り組みを進めている最中です。9月に生徒対象にアンケートを取った結果を左に示します。8割以上肯定的な意見だったのは、「1 学校へ行くのが楽しい」「4 命の大切さや社会のルールについて十分に学んでいる」「5 人権の大切さについて十分に学んでいる」「6 学校や地域でよく挨拶をする」「10 自分の努力を認めてくれる先生がいる」「12 相談できる先生がいる」「19 学校の決まりを守っている」「20 人の役に立ちたい」というものでした。一方、課題として取り組まねばならないものとして「3 将来の進路や生き方について考える時間がある」「14 保護者や地域の人々と一緒になって学習や作業をすることがある」「16 シラバスの内容を確認して活用している」「21 自分には良いところがある」と確認して活用している。

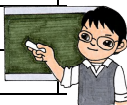
中間反省



あると思う」などです。毎週水曜に派遣される「学校図書館補助員」や「元氣アップ事業のサポート」の皆さんの協力で、図書室

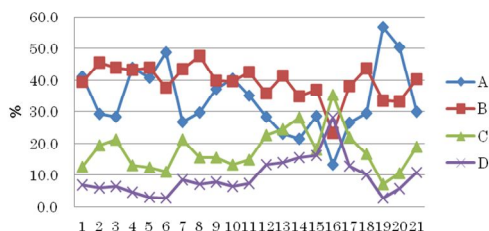
図書室開放、大阪マラソン応援演奏

の放課後の開放を試験的に行う予定です。これにより、読書、自主家庭学習時間が増えるようにしたいと思っています。また、25日(日)、大阪の一大イベントになった大阪マラソンは、校区近くの千日前通りを走ります。そこで、幸町連合町会の会長様にご協力いただき、浪速区役所、浪速警察に吹奏楽部の演奏の場所を確保していただき、ランナーの応援演奏を行いました。地域の皆さんの力をお借りして、子どもたちのために今後も進めていきたいと思っています。



A・よくあてはまる B・ややあてはまる C・あまりあてはまらない D・

よりよい学校づくりのために
H27.9



編集後記

3年生は、11月半ばから進路懇談が始まります。2年生は、職場体験があります。ともに、卒業後の進路について真剣に考えなければなりません。1年生も遠い先の話ではありません。進路選択は「高校選び」が最終目標ではありません。「将来の私」を考えることが進路選択につながります。一度考えてみてください。「明日の私」はどうなっていますか？「来年の4月の私」はどんな様子ですか？「ハタチの私」は何をしていますか？「10年後の私」はどんな仕事をしていますか？「20年後の私」は幸せでしょうか？そして、幸せな生活を支えるのは仕事です。世の中には、何万種類の職業があります。その中から、選びますが、その仕事をする事で幸せになるかどうか？進路選択は自分探しです。自分がどういう人間なのかを見つめる中で進路を選びます。その進路は近い将来もあれば、遠い将来もあります。進路選びは最終目標に近づくための一歩です。自分を見つめながら、進路選びをします。孤独な作業です。つらい時があるかもしれません。その時、仲間で励まし合うのです。支えあった仲間がつらい時を救ってくれます。絆を深めた仲間と、つらいことを乗り越えていってください。

文化発表会や体育大会などの大きな学校行事が済み、3年生は卒業後の進路を真剣に考える時期が来ました。そこで、皆さんの授業の様子をじっくり見せてもらおうと先生方に協力をお願いして、各クラスを回ることにしました。学校行事では、生き生きとした様子を見ることができましたので、すでに始まっていますが、皆さんの生き生きとした授業の様子を見せてもらいたいと期待しています。

校長授業参観